

モザイク壁画竣工 60 周年記念ミニ企画展
建築家・今井兼次の
東洋学園大学(旧東洋女子短期大学)フェニックス・モザイク
 会期:2021年11月8日(月)~2022年1月28日(金)

東洋学園大学(学校法人東洋学園 本部:文京区本郷 理事長:愛知太郎)は、本学1号館西壁の陶片壁画“フェニックス・モザイク”「岩間がくれの堇花」竣工60周年を記念したミニ企画展を開催します。作品のデザインと制作指導を担当した建築家・今井兼次(1895~1987)の構想スケッチ、2007年の校舎建て替え時に失われた4作品の保存用断片ほか、当時の資料を展示いたします。(予約不要・入館無料)

■ 永遠に輝く、学園のシンボル



文京区の本郷通りと白山通りを東西に結ぶ壱岐坂通りに面して、本学1号館正面西壁の大壁画フェニックス・モザイク「岩間がくれの堇花」があります。この作品は、1961(昭和36)年に旧東洋女子短期大学開学10周年を祝し、学園のシンボルとして完成、本年60周年を迎えました。

デザインと制作指導は建築家・今井兼次(いまいけんじ 1895-1987)。壁画は、学園にかかわる全ての人の思いを結集したものとするため、タイルに加えて当時の学生、卒業生らが持ち寄った陶器の破片が用いられました。2007年には文京区・文の京(ふみのみやこ)都市景観賞「景観創造賞」を受賞するなど、パブリック・アートとして地域にも愛されています。

本展では、今井家が所蔵する今井兼次の構想スケッチ、旧校舎解体とともに失われた4作品の保存用断片、その他当時の資料のほか、本学を含め全国5ヶ所にある今井兼次の「フェニックス・モザイク群」の他作品の写真も展示します。

また、11月15日(月)からは、どなたでも無料で作品への理解を深めることができる謎解きイベント「フェニックス・モザイクの秘密」も開催します。

■展示構成

1. 東洋女子短期大学フェニックス・モザイク

今井兼次の構想スケッチ、解体 4 作品の写真と保存用断片

2. 今井兼次

今井兼次の生涯とその建築(概要と略年譜)

3. フェニックス・モザイクに至る道

理系の旧制女子歯科医専から文系の新制短大へ、両校の資料と壁画制作趣意書など

4. フェニックス・モザイクがもたらしたもの

学生歌(短大校歌)、学園祭資料など、今井作品が触発した教養と芸術の香気

5. 各地のフェニックス・モザイク

日本 26 聖人殉教記念館(長崎)・桃華楽堂(皇居)など(写真)

■開催概要

会期 : 2021 年 11 月 8 日(月)~2022 年 1 月 28 日(金)

時間 : 平日 9:30~16:30 土日・祝日、休館日を除く ※休館日については史料室 HP にてご確認ください。

企画展 : https://www.tyg.jp/exhibition_mosaic/

東洋学園史料室 : <http://www.tyg-archives.jp/>

会場 : 東京都文京区本郷 1-26-3 東洋学園大学 1 号館 9 階 東洋学園史料室

予約不要・入館料無料 ※一般の方は入館時に 1 号館 1 階受付へお立ち寄りください。

■アクセス



- ・丸ノ内線 本郷三丁目駅 徒歩 4 分
- ・大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩 6 分
- ・都営三田線 水道橋駅 A6 出口 徒歩 3 分
- ・JR 総武線 水道橋駅 東口 徒歩 7 分
- ・丸ノ内線・南北線 後楽園駅 徒歩 7 分
- ・コミュニティバス B-ぐる「東洋学園大学前」バス停すぐ

* 本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先 *

東洋学園大学 広報室 (担当: 木村・清水)

電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail: koho@of.tyg.jp <https://www.tyg.jp/>